

【葵区】新6年生に「くすのき」冊子寄贈

「新老人の会」富士山支部（遠山和成世話人代表）は19日、静岡市葵区のクスノキを題材に平和の大切さを伝える冊子「しずおか奇跡のくすのき」を新年度に小学6年生となる市内の子どもたちに贈った。



しずおか奇跡のくすのき」を手
渡す遠山世話人代表（左）ら
|| 静岡市役所静岡庁舎

冊子は2014年に製作し、新6年生への寄贈は3回目。市役所静岡庁舎で贈呈式があり、遠山世話人代表らが田辺信宏市長に冊子を手渡した。ことしは6450部を届けた。

「新老人の会」は戦争体験の伝承を活動の一つとしていて、冊子は静岡空襲で焼け焦げたクスノキから新芽が伸び、よみがえったエピソードなどを紹介している。遠山世話人代表は「戦

争の悲惨さとともに、諦めずに努力する大切さも伝えたい」と話した。

2016年2月21日（日）静岡新聞 朝刊